



アメリカ史上最も重大で、最も知られていない事実



# SILENT FALLOUT

ナレーション  
加藤登紀子

監督 伊東英朗  
(『放射線を浴びたX年後』)

文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）独立行政法人日本芸術文化振興会



# SILENT FALLOUT

## 日本人監督が、アメリカ国民に突きつける アメリカ大陸全土の放射能汚染

日本は世界で唯一の被爆国ではなかった。アメリカ政府によって大陸に落とされた101個の原子爆弾。核実験によってアメリカ大陸は強く放射能汚染。しかし、アメリカ政府は、そのことを国民に隠した。「このままでは我が子が放射能で殺される」――。

立ち上がったのは、母親たちだった。中心となったのは、医師であり母親であるルイズ・ライス。放射能汚染はユニークな方法で証明された。それは、子どもたちの乳歯。母親たちは子どもの放射能汚染を証明。そして、その事実はケネディ大統領をも動かした。

現在、監督はアメリカでの映画上映を通し、米大陸が放射能で汚染したこと、その事実を政府が隠したことを知らせ、声を上げるよう促す活動を行っている。

目標はアメリカ議会を動かし、世界の放射能問題を大きく変えること。(2023年完成|73分)



ルイズ・ライス医師



### 映画祭出品・受賞歴



他計29の映画祭にて受賞



ナレーション

日本語版  
加藤登紀子 TOKIKO KATO

英語版  
アレック・ボールドウィン



監督 (ドキュメンタリー映画/TVディレクター)

伊東英朗 HIDEAKI ITO

1960年生まれ。幼稚園教諭から、2000年、テレビの世界に転じる。'12年、'15年、映画「X年後」シリーズを劇場公開。'23年、映画「SILENT FALLOUT」を製作。ハンプトン国際映画祭、セントルイス国際映画祭など、20をこえる海外映画祭で評価。第71回芸術選奨文部科学大臣賞、日本記者クラブ賞特別賞、ギャラクシー賞大賞、日本民間放送連盟賞最優秀賞などを受賞。著書に『放射線を浴びたX年後』(講談社)がある。

### 自主上映のご案内

上映会用媒体の貸出、及び伊東監督トーク(旅費・宿泊費はご負担下さい)は、無償です。作品を観た方に「支援金」を募って頂く寄付制となっております(任意です)。家庭などでの数名の小さな上映会も大丈夫です。

### ご支援のお願い

映画 SILENT FALLOUT は、クラウドファンディングと文化庁の助成金で完成いたしました。国内はもとより、最終的な目的であるアメリカでの上映活動を展開するため、ぜひご支援をお願いいたします。

[振込先] 郵便振替  
01640-4-43617 伊東英朗

[お問い合わせ] [silentfalloutproject@gmail.com](mailto:silentfalloutproject@gmail.com)

[公式HP] <https://fallout22.com>

✕ [silentfalloutpj](https://www.instagram.com/silentfalloutpj)

📷 [silentfallout\\_project](https://www.instagram.com/silentfallout_project)



公式HP



寄付



上映申し込み